ネパール・イラム産の紅茶普及に貢献

前川さん（徳島市）に功労勲章

外国人初　生産者の収入倍増

ネパール・イラム地方産の紅茶の普及に貢献したとして、茶葉を輸入販売している前川達哉さん(42)＝徳島市八万町橋本＝が、ネパールの政府機関「シビル・ユニフィケーション・ソサエティー（市民統合協会）」の国際市民功労勲章を外国人で初めて受けた。日本での販路拡大が生産農家の収入増につながっており、「さらに製品の良さを広め、生活が良くなればうれしい」と話している。

前川さんは徳島文理大生時代に紅茶の入れ方を学び、その奥深さに魅了された。卒業後、会社員を経て2012年に紅茶の輸入販売会社を設立した。

12年夏、初めてインドへ茶葉を買い付けに行った。その際に、品質は高いのに知名度がなく、安価で取引される隣国ネパールのイラム地方産の紅茶を知った。豊かな香りと農薬を使わない伝統的な栽培技法に感銘し「素晴らしさを広めて正統な評価を受けてほしい」と取り扱いを始めた。

初年度は100㌔弱を買い付けたものの、なかなか売れなかった。全国の高級レストランやオーガニック食料品店を回って試飲してもらったり、茶葉の劣化を防ぐため梱包を工夫したりした。今では北海道から鹿児島まで40カ所以上から引き合いがある。19年度は900㌔を輸入し、生産農家の収入は倍以上になったという。

授章式は首都カトマンズであり、前川さんは16人のネパール人と共に都市開発省の大臣から記念の盾を受け取った。「家族のように信頼し、一緒に働いてくれたイラムの仲間のおかげ」と喜んだ。

イラム産紅茶は、県内では徳島市のイオンモール徳島の「ティーハウス　チャイラム」で販売している。

（谷利彦）

前川さんが取り扱っているイラム産の茶葉＝徳島市のイオンモール徳島内「ティーハウス　チャイラム」

記念の盾を受け取る前川さん㊨＝2019年12月21日、ネパール・カトマンズ（前川さん提供）

河井前法相夫妻事務所 捜索

広島地検、公選法違反疑い

自民党の河井克行前法相の妻で同党の河井案里参院議員の昨年7月の参院選を巡り、選挙カーでアナウンスする車上運動員十数人に対し上限を超える金額が支払われた疑惑で、広島地検は15日、公選法違反の疑いで広島市にある夫妻の地元事務所や案里氏の秘書の自宅を家宅捜索した。

の河井

議員＝

取ったと、地検の任意聴取に説明している。案里氏の秘書が違法報酬の支払いに関わったとみられる。地検は立件に向け押収資料を分析し、夫妻の関与も慎重に調べるもようだ。

地検の聴取を受けた車上運動員の1人は今月上旬、共同通信の取材に応じ「法定上限を超えるプラスアルファの報酬をもらったのは事実だ」と話した。

菅義偉官房長官は15日の記者会見で、夫妻に関し「自

ついて説明

す必要があ

た。

車上運動

外にも、案

長を務める

が、陣営の

選挙運動を

社員に対し

大

中国

日本で

む統合型

（ＩＲ）

職事件で

元司容疑

容疑で再

策秘書

（41）＝収

訴＝がメ

依頼して

「５００

側から中

岩

二戸

にＣＴ

代男

像診

れた

る所

め判

遅れ、

と発

計３

たが、

して

の因

12月、